



小野中学校だより

第 21 号

文責：校長 大河原久宗

2019. 2. 28. THU

TEL:72-3355 FAX:72-2829

＜教育目標＞

【夢～自立・友愛・健康】

・課題を持ち、進んで学ぶ生徒

・互いのよさを認め、高めあう生徒

・健康で、心身を鍛える生徒



「 校長の読み聞かせ！」

平成30年度もあと1ヶ月。3年生はあと2週間で卒業です。3学期のテーマは「誰かの笑顔のために」「他の人のために何かできないか」の心で生活できたらいいなと始業式で話しましたが、自分は何かできないかと考え、「校長による絵本の読み聞かせ」を始めました。小野中学校の前、田村市の要田小学校と矢祭町の内川小学校に勤務していた私は、朝の読書の時間、低学年の児童を校長室に呼んで読み聞かせをしたことがありました。中学生にも大好きな絵本の読み聞かせをしたいと考え、3学期は実践することにしました。

ノンフィクション作家の柳田邦男さんは、「絵本は幼い子のため、絵を補って読ませるものだ、というのは誤った考えです。絵本作家はいろいろなことを絵本の中に潜ませて表現しています。人が生きる上で大切なものは何かといった深いものを、人生経験や年齢が高まるにつれて読み取れるようになってくる。そういう可能性を秘めているのが絵本です。」と話しています。

大好きな絵本を伝え、その事が少しでも子どもたちに役立てば…との思いで「読み聞かせ」を始めてみました。



☆『あなたのあいたおけ』を紹介します。（2年2組・3組さんごめんなさい）

○ 文：プレム・ラワット 絵：しろい あや 翻訳：マックス・ウィトル 【文屋】

「ボクにはあなたがいます。なんの役にもたっていません」

「そうだね おまえにはあなたがいる。でも なんの役にもたっていないと思うかい？」

★ 一人一人にかけがえのない役割があると教えてくれる絵本

むかし 丘の上に庭師が暮らしていました。
彼の家には 美しい庭がありました。
庭師は その庭を 宝物のようにたいせつに育てていました。
彼は毎日 草花にやる水をくむために
丘の下の川までおりていきました。
二つのokeに 水をいっぱい入れて 天秤棒でかつぎ
また 丘の上までゆっくり登っていきます。
「ふー はー」と たいへんな仕事ですが
彼はその道のりを とっても楽しんでいました。



庭師が おけをかついで森をいくと 小鳥や動物たちが話しかけました。
「きょうは いいお天気だね」と ヒバリが言います。
「そうですね。あとでボクたちの庭を見にきませんか?」と
二つのokeが答えます。
おけたちは 庭師に運んでもらうたびに
たくさんの友だちと楽しそうに話をするでした。



おけたちは「おはよう！」と 草のなかのハリネズミにあいさつしました。
「ふー はー」と坂道を登っていたハリネズミは
「キミたちもがんばっているね」と言いました。
おけたちは
「ボクたち とっても重い水を運んでいるんだ」
「水を一滴ももこぼさないようにね」と 得意そうに答えました
それを聞いて ハリネズミは
「へえー キミたちすごいんだね」と言いました。
おけたちは 自分たちが役にたっていると思うと
うれしい気持ちでいっぱいになるのでした。



春のある日。庭師がいつものように
おけをかついで坂道を登っているとき
足をすべらせてころんできました。
「おっとっと！」
おけの一つが石にぶつかり
小さなあながあいてしまいました。



庭師が 水をくみなおして歩きはじめると
あなたのあいたおけから
ポツ ポツと 水がこぼれました。
庭にたどりつくころには
おけの水は ほとんどからっぽになっていました。



くる日も くる日も
庭師は丘への道を登りました。
そのたびに あなたのあいたおけからは
ポツ ポツと 水がこぼれました。

ある晴れた日のこと
庭師が道ばたで休んでいるとき
水でいっぱいになったおけが
あなたのあいたおけに こう言いました。
「キミは まったく役に立っていないね」
「役に立っていないって どういう意味？」
「キミにはあながあいている。だから 庭まで 水を運べないじゃないか」

そう言われて あなたのあいたおけは
とっても悲しい気持ちになりました。



ヒバリがあいさつしても
あなたのあいたおけは 返事をすることも 笑顔になることもできません。
ハリネズミが声をかけても プイッと 横をむいてしまいました。
「きょうは キミと話す気分じゃないんだ」
そう言われたハリネズミも 悲しい気持ちになって 帰ってきました。

夏になりました。
庭師が心をこめて育てた庭では
美しい花が咲き
緑の葉は 日の光をあびて
キラキラ輝いていました。
庭師が水をやっているとき
あなたのあいたおけは思いました。
「親方は ボクが水を運べなくて
がっかりしているんだろうな」

続きはお子様からお聞きください。



1・2年生に読んだ絵本は図書室
に置いてあります。スクールカウン
セラーの矢部先生がきれいに飾って
くれました。

- いいおかお
- 教室はまちがうところだ

